

令和3年度医学部一般選抜
問題答案冊子

数 学

1月19日(火) 12:30~13:50

注意事項

1. 試験開始の指示があるまでは、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙1枚、計算用紙1枚、問題・答案用紙3枚、の計5枚です。
3. 試験開始の指示とともに、問題・答案用紙を取り外して、各用紙ごとに受験番号を記入してください。
4. 乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があれば、直ちに申し出てください。
5. II. と III. の解答は**答えにいたる過程も含めて**、問題・答案用紙の所定の位置に記入してください。
6. この冊子の余白は、計算用紙として使用しても構いません。
7. 試験室内で配付されたものは、一切持ち帰ってはいけません。
8. 試験終了の時刻まで、退出してはいけません。

数

採点欄			

数 学 問 題 ・ 答 案 用 紙 (一)

I. 次の 1) ~ 4) の設問に対して、答えのみを下の解答欄に記入せよ。

1) 方程式 $\sqrt{3x-7} - \sqrt{x-1} = 2$ を解け。

2) チーム A とチーム B が試合をして、先に 2 連勝したチームが優勝となり、優勝チームが決まるまで試合を続けるものとする。チーム A がチーム B に勝つ確率は $\frac{2}{3}$ であって、引き分けになることはないとする。既に 1 試合が行われ、チーム A が 1 勝しているとして、次の問いに答えよ。

- (a) ここからあと 3 試合行って、チーム A が優勝する確率を求めよ。
- (b) チーム A が優勝する確率を求めよ。

3) 空間に、点 A(1, 3, 2) がある。x 軸に関して点 A と対称な点を B, yz 平面に関して点 A と対称な点を C とするとき、次の問いに答えよ。

- (a) 三角形 ABC の面積を求めよ。
- (b) 点 D を (-1, 3, -1) とするとき、四面体 ABCD の体積を求めよ。

4) 楕円 $x^2 + 2y^2 = 9$ 上で第二象限にある点を P(p, q) とするとき、次の問いに答えよ。

- (a) 点 P におけるこの楕円の法線の方程式を求めよ。
- (b) 点 (-2, 6) からの距離が最小となる、楕円上の点の座標を求めよ。

解答欄

1)					
2)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(a)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(b)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> </tr> </table>	(a)		(b)	
(a)		(b)			
3)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(a)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(b)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> </tr> </table>	(a)		(b)	
(a)		(b)			
4)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(a)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 30px; border-right: 1px solid black; vertical-align: top;">(b)</td> <td style="border: 1px solid black; height: 40px;"></td> </tr> </table>	(a)		(b)	
(a)		(b)			

II. 次のように群に分けられた数列 $\{a_n\}$ を考える。

$$1, 1 \mid 2 \mid 3, 3 \mid 4, 4, 4, 4, 4 \mid 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5 \mid 6, 6, 6, 6, \dots$$

第 k 群には c_k 個の k が並んでいるとすると、数列 $\{c_k\}$ の一般項は k の 2 次式で表されるとする。このとき、次の問いに答えよ。

1) 数列 $\{c_k\}$ の一般項を求めよ。

2) 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 k 群の末項までの和 $S(k)$ を求めよ。

3) 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和が 2500 を超えるような最小の n の値を求めよ。

III. 関数 $f(x) = x \sin x$ ($0 \leq x \leq \pi$) について、次の問いに答えよ。

1) $0 \leq x \leq \pi$ の範囲で関数 $f(x)$ は極大値をただ一つ持つことを示せ。

2) 1) で示されたただ一つの極大値を与える x の値を c とする。 t を $0 < t < c$ である数として、不等式

$$(y - f(x))(y - f(t)) \leq 0 \quad (0 \leq x \leq c)$$

の表す第一象限内の領域の面積を $S(t)$ とする。このとき、 $S(t)$ の最小値を与える t の値を c で表せ。